平成二十六年度　ほっかいどうチャレンジテスト　国語

小五　前年度サポート問題２　　組　　番　氏名

1問中

めあて　目的や必要に応じて理由をしめして書こう。

一　北海小学校では、「学校ぴかぴかおそうじ週間」に取り組むことになり、生活委員会の委員が【資料１】のように提案をしました。その提案に対する学級の意見と生活委員会の委員の考えをメモしたものが【資料２】です。そして、【資料３】は、【資料２】をもとにして、生活委員が書いた委員会だよりの一部です。これらを読んであとの問いに答えましょう。

【資料１】　生活委員が提案した内容の一部

目的　：全校みんなで協力してそうじをし、自分たちの学校を大切にする。

提案１：６月の第１週を「学校ぴかぴかおそうじ週間」にして、学級ごとに担当する場所を決めてそうじをする。

提案２：「学校ぴかぴかおそうじ週間」の標語を全学年から希望する人に出してもらい、校内にはる。

【資料２】　提案に対する学級の意見と生活委員会の委員の考えのメモ

意見１：「学校ぴかぴかおそうじ週間」のときは、学年が混ざったグループでそうじをする方がよい。

考　え：学年が混ざったグループの方が、上級生と下級生が協力してそうじに取り組むことができる。

意見２：標語よりも、アンケートの方が低学年から高学年まで、だれでも取り組みやすい。

考　え：標語の方が、みんなの目につきやすく、一目でよびかけであることが分かる。

【資料３】生活委員会だよりの一部

北海小学校　生活委員会だより

「学校ぴかぴかおそうじ週間」に取り組みます！

六月に、全校で「学校ぴかぴかおそうじ週間」に取り組みます。先日、生活委員会の委員が提案した内容についてみなさんから出された意見を受けて、①、②のように取り組みます。

①　「学校ぴかぴかおそうじ週間」は、上級生と下級生が協力してそうじに取り組むことができるので、学年が混ざったグループで行います。

②　そうじをよびかける方法は、［　ア　］、標語で行います。

1　【資料３】生活委員会だよりの一部の②［　ア　］の中に入るふさわしい内容を、①の書き方と同じように**二十字以上、四十字以内**で書きましょう。

20

40